

団体名 認定NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ  
WACCA (わっか)



見守り活動のタイトル：

## ひとりひとりの「つながり」「ひろがる」場に

キャッチコピー

## 女性や子どもが自分らしくのびのびと生きられる社会を目指して

代表 正井禮子

住所 兵庫県神戸市長田区久保町5丁目1-1  
アスタくにつか3番館1階108

連絡先 wacca@mbr.nifty.com

ウェブサイト：<https://wacca27.wixsite.com/wacca>

団体活動開始：1992年（WACCAは2013年～活動開始）



WACCA HP



WACCA FB

## 見守り活動の概要

- 居場所支援  
シングルマザーの方たちが気軽に立ち寄ったり、おしゃべりしたりできる、開かれた場所。情報交換や安心して話ができる居場所を目指す。
- 相談  
面談などを通じて、シングルマザーが、ちょっとした悩みや困りごとを相談できる場。
- 食糧支援  
月2回フードパントリーを実施
- ひとり親家庭の大人のための学習
- WACCA子ども基地（学習支援「WACCA塾」 & あそびの居場所「WACCAあそび基地」）

## 見守りエピソード/ストーリー

WACCAに来られる方は、様々な入口を通して繋がります。

ある母子はDVを経験し、WACCAを運営するウィメンズネット・こうべで一時保護の支援を受け、その後、WACCAに繋がりました。新しい場所に引越し、最初は気持ちも安定せず辛い思いもされましたが、WACCAで多様な背景の利用者と会い、皆さんと交流していく中で少しずつ元気を取り戻していかれました。

お子さんはWACCA子ども基地のイベントに参加していたので、スタッフ・ボランティアで定期的に見守りました。親以外の多様な世代と関わり、回を追うごとに他の子どもとも遊んだり笑顔を見せたりするようになったのが印象的でした。

昨年、お母さんは看護学校受験を自ら決断し、努力を重ね、見事合格されました。春から学校が始まり、今までのようにWACCAに来られなくなるかと思いますが、これからも親子イベントなどで少し離れたところから母子を見守っていきます。

## 活動写真



## 見守り活動のポイント

- 母だけ子どもだけではなく、双方を支える
- WACCAが繋ぎとなり他機関や他の支援事業とも連携する

## 見守り活動をはじめた背景

### 【社会で孤立しがちなシングルマザーが安心できる場所を作りたい】

ウィメンズネット・こうべは、1992年から活動を始め、相談事業や民間シェルターを運営しています。その中で、シェルターを出て新しい場所に住み始めたものの、友だちもおらず地域で孤立しているため、どこか自分たちが常に行ける場所がほしいとの声が上がることになりました。そこで、シェルター退去後のシングルマザーが気軽に相談に行ける居場所が必要だと感じ、2013年にWACCAをオープンしました。

### 【子どもたちが自由に当たり前前に飛び立てる居場所づくり】

上記のような経緯でできたWACCAは、当初から子どもたちも視野に入れて開設されました。シングルマザーの支援をしていると、一番気になるのは子どものことだと多くのお母さんが言います。転校後の子どもの様子、教育費、塾や習い事をさせてやれないこと……。それならWACCAで開こうと、無料の学習支援「WACCA塾」を始めました。最初は小学生を対象にしていたのですが、そのうち中学生のニーズがより高いことを知り、中学生も受け入れ始めました。結果として、子どもたちの高校受験を支えることになり、子どもたちの進路の選択肢を広げるお手伝いができるようになりました。

### 【コロナ禍を経て】

2020年、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下では、WACCAの利用者約60世帯に食料品やマスクを入れたWACCAエール便を発送しました。その後、メールや電話で返事が届き、シングルマザーの置かれている状況が見えてきました。「喧嘩が絶えず限界、煮詰まっている」との切実な声を聞き、緊急事態宣言は続いていましたが、少しずつ居場所を再開していきました。2021年には、かねてより場所の狭さが活動に支障をきたすようになっていたため、より広い拠点に移転しました。場所が広がり、母子双方の様子がより見えるようになり、他機関連携も広がりました。

## 対象／頻度／内容（22年度）

### （1）居場所（来所者）

- 対象者：シングルマザー、単身女性、シングルマザー家庭の子ども
- 対象世帯：（人数）1,152名
- 場所：神戸市長田区 WACCA

- 頻度：毎週火曜～金曜 10:00-18:00
- 内容：10:00-18:00までスタッフが常駐している。ふらっと新しい方が来られることも多い。

### （2）相談

- 対象者：シングルマザー、単身女性
- 対象世帯：（件数）165件
- 場所：神戸市長田区 WACCA

- 頻度：毎週火曜～金曜 10:00-18:00
- 内容：母子相談やご自身のことなど、人によって相談内容は様々ですが、内容によってはより専門的な相談に繋げることもあります。

### （3）食糧支援

- 対象者：シングルマザーや単身女性
- 対象世帯：（件数）313名
- 場所：WACCA

- 頻度：月2回のパントリーと、必要に応じて随時お渡し

### （4）学習支援

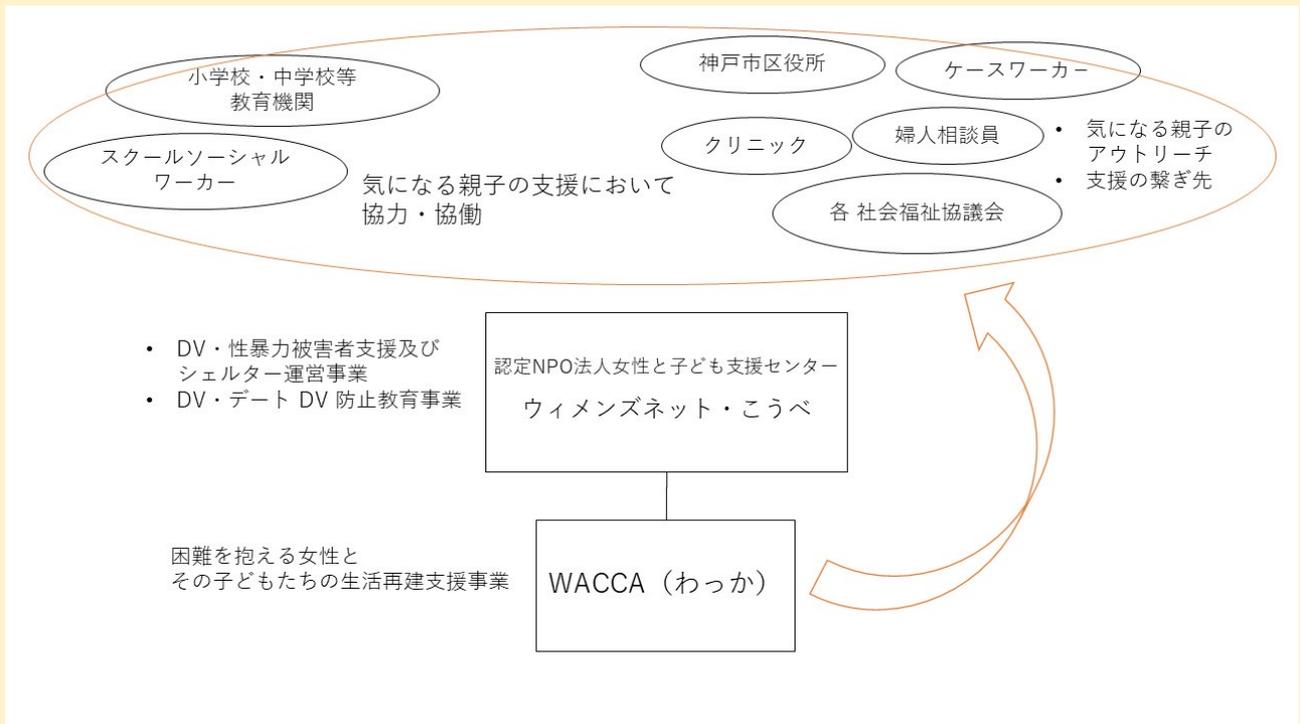
- 対象者：シングルマザーとその子どもたち
- 対象世帯：①親の学習支援 66名  
②子どもの学習支援(WACCA塾) 延べ2,259名
- 場所：WACCA
- 頻度：①親の学習：毎週水曜午後、  
②子どもの学習：毎週火水金 16:00-20:00  
22年度開催回数 142回

- 内容  
昨年度、親の学習支援では、高卒認定試験のサポートや、外国籍の方の日本語能力試験受験のサポートを行った。  
子どもの学習支援では居場所機能に重きを置きながら、子ども一人ひとりの勉強をマンツーマンでサポートした。

## 見守り活動において抱えている課題

- 安定した財源づくり：財政的には助成金や委託事業頼みの部分が多く、安定したスタッフの雇用が難しい現状がある。
- 気になる親子のアウトリーチ：マンパワーの限界もあり、アウトリーチまではあまり手が回っていない。
- 支援体制：最近、同行支援のニーズも増えてきているが、どのように従来の相談や居場所支援とバランスを取っていくか、体制の見直しをする必要が出てきている。

## 見守り活動を行う組織体制図



## 他団体との連携

### 【自治体】

- 神戸市こども家庭局 家庭支援課
- 神戸市企画調整局 参画推進課
- 各区役所

共通利用者の支援において連携しているほか、居場所の社会資源の一つとしてWACCAを紹介していただいている。

### 【社会福祉協議会】

気になる親子や支援情報についての情報提供  
応援してくださる企業や他団体の紹介

### 【企業・団体】

- 認定NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ
- 認定NPO法人フードバンク関西
- 一般財団法人日本善意財団
- 生活協同組合コープこうべ
- 認定NPO法人おてらおやつクラブ
- 株式会社神戸物産